

双葉小学校グランドデザイン

学校教育目標

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもつ双葉の子の育成 ～自らの手で未来を切り拓いていける子～

＜共通理念＞ 自ら学び、人から学び、体験から学ぶことを通して生きる力を育てる

＜行動指針＞ ～「共学」「共遊」「共働」そして「親切」～ ☆目的を明確にしてゴールを設定しよう ☆目と心を離さず、子どもの可能性を引き出そう

《めざす学校像》 ～笑顔～

- ◇ 明るい挨拶が交わされる学校
- ◇ 生き生きと活動し、達成感や充実感を持てる学校
- ◇ 安全・安心で信頼される学校

《めざす教職員像》 ～共に～

- ◇ 学び合い、子どもと共に成長する教職員
- ◇ 子どものよさや可能性を伸ばすことができる教職員
- ◇ 特性を生かし、組織の一員として協力・共働する教職員

やってみよう！ ～勇気をもって挑戦します～

《めざす児童像》

- ◆ 自分で考え、自分の言葉で伝えられる子
- ◆ 自他の生命を大切にする、思いやりのある子
- ◆ 心身ともに健康でたくましい子

＜学校運営推進の視点＞

- 1 温かいチーム力 → めざす児童の姿に向け「みんなで」
 - ◇ 決まったことは必ずやる ◇ あきらめずに繰り返す
 - ◇ 自分のクラスではない児童にも声をかけ、指導支援する
 - ◇ 情報を伝え合って児童を称賛する、認める、喜ぶ…（もうひと押しの指導）
- 2 学びを育む環境づくり → 心理的安全性の醸成と意欲の喚起
 - ◇ システムやルールの確立 ◇ 認め合う関係づくり ◇ 整った生活環境
- 3 教職員も「やってみよう」
 - ◇ 昨年度の取組に「+α」 ◇ 子どもが動く授業づくり

〔知〕 確かな学力の育成

- ◆ 自分で考えるための基礎的、基本的な知識・技能を身に付けさせる
 - 学習規律の徹底 □ 調べ方や記録のしかたの指導
 - 家庭学習への継続的な取組（強化月間、タブレット活用、読書）
- ◆ 読書を推進し、考え、表現するための語彙力、想像力を培う
 - 学校図書館司書との連携 □ 読み聞かせ □ 読書ビンゴ
 - 家庭学習での実施
- ◆ 言語活動を充実させ、思考力や判断力、表現力の基盤となる言語能力を育てる
 - 授業実践（昨年度までの国語科の実践を参考に）
 - 目的意識、相手意識の醸成
- ◆ 「できた」「分かった」と実感できる、子どもが動く授業を展開する
 - 単元構成・教材・学習形態の工夫 □ 学習の動機づけ（課題意識）
 - ゴールの明確化 □ 問いの吟味 □ 他学年や地域と連携した活動
 - 振り返りの実施（時間や単元ごと）

〔徳〕 豊かな心の育成

- ◆ 「努力した」「役に立った」という事実をもとに自己有用感を持たせ 仲間の努力や良さに気付かせることで自他を尊重する態度を育てる
 - 場の設定と時間の確保 □ めあてや目標の設定
 - 機を逃さない言葉かけ
 - 振り返りの実施（キャリアパスポートの活用）
- ◆ 学級や集団の中に温かい言動があふれるよう、常に配慮する
 - ふわふわ言葉の使用 □ 対話を重視する道徳授業
 - 児童による企画と実践
- ◆ 自立に向け、理由を考えさせながらルールを繰り返し指導する
 - 生活習慣（挨拶と返事、時間の厳守） □ 「双葉の約束」の遵守
 - 掃除と後始末 □ 情報モラル教室の実施
 - 指導が体现されている場面を取り上げ、認める
- ◆ 変化を見逃さず、迅速に対応する
 - 職員間での日常的な情報交換 □ 正確な事実確認と連絡、相談
 - 定期的アンケート、相談ポスト設置、教育相談週間 □ 会議で共有

〔体〕 健やかな体の育成

- ◆ 教科体育での運動量を確保し、児童の心身の健康を保持増進する
 - 30分以上の運動量確保 □ 多様な動きや運動に親しませる
 - 個に応じた目標設定
- ◆ 自分の体を知り、健康に関する知識を身に付けることができるようになる
 - 日々の健康観察 □ 授業の充実（保健体育・家庭科・特別活動等）
 - 健康診断結果の把握 □ 定期的な食育指導（栄養教諭との連携）
 - 歯磨き指導 □ 学校保健委員会の実施
- ◆ 安全に留意し、緊急時に自助共助できるようにする
 - 定期的な避難訓練や講習会の実施 □ 訓練後の振り返り
 - 学級活動での確実な指導 □ 保護者や外部と連携した交通安全指導



《保護者・地域とともに》

- ◇ 情報発信を通して、開かれた学校づくりを推進する
- ◇ 「父母と教師の会」を中心とした特色ある活動を展開する
- ◇ 地域教材を活用したふるさと学習や地域との連携による授業を実施する

《教育活動を活性化するために》

- ◇ 働き方改革の更なる推進 ◇ 不祥事根絶に向けた対応
- ◇ 校内研修の計画的な実施 ◇ 特別支援教育の充実
- ◇ 目と心を離さない生徒指導の推進

【重点指導項目】～児童への呼びかけ～

- | | |
|------------------|---------------------|
| か 顔を見て明るくあいさつしよう | ふ ふわふわ言葉を使おう |
| お お互いに協力し合おう | た たくさん本を読もう |
| る ルールやきまりを守ろう | ば ばりばり働き、ばっちり後始末しよう |